

インフルエンザ予防接種 保護者同意説明書【小児助成用】

～13歳～15歳の方で接種当日に保護者が同伴しない場合～

13歳～15歳の方が接種をする場合は同伴をしなくても接種を受けることができます。同意にあたっては、以下の注意事項を理解したうえで接種することをお決めください。なお、保護者が当日に同伴する場合、本同意書は不要です。

1 感染症の性質

インフルエンザは、「インフルエンザウイルス」に感染して発症します。38℃以上の発熱、頭痛や関節・筋肉痛など全身倦怠感等の症状が急に現れ、高齢の方や種々の慢性疾患がある方は肺炎を伴うなど重症化することがあります。

2 インフルエンザワクチンとは

インフルエンザワクチンには不活化ワクチン(注射)と経鼻生ワクチン(フルミスト)の2種類があり、接種方法が異なりますが、いずれのワクチンも予防効果が認められています。日本では、インフルエンザは例年12月～4月頃に流行し、1月末から3月上旬に流行のピークを迎えますので、12月中旬までにワクチン接種を終えることが望ましいと考えられます。

(1)不活化インフルエンザワクチン(注射)

従来の注射によるワクチンです。お子さまの接種年齢により接種回数が異なりますので接種前にご確認ください。

(2)経鼻弱毒生インフルエンザワクチン(フルミスト)

インフルエンザワクチンを弱毒化した生ワクチンで、各鼻腔に噴霧します。令和5年3月に薬事承認され、令和6年度から接種が行われています。

3 ワクチンの有効性

(1)不活化インフルエンザワクチン(注射)

感染を完全に阻止する効果はありませんが、発病を一定程度予防すること、発病後の重症化の予防などに効果があるとされています。乳幼児のインフルエンザワクチンの有効性に関しては、報告によって多少幅がありますが、概ね20～60%の発病防止効果があつたと報告されています。

(2)経鼻弱毒生インフルエンザワクチン(フルミスト)

ワクチンを各鼻腔内に噴霧し、粘膜免疫を誘導することで高い感染予防効果が期待されます。薬事承認の臨床試験でも一定の有効性が確認できると評価されています。

4 予防接種の副反応と注意点

この説明書に書かれたワクチンに関する内容をよく読んで、必要性や副反応についてよく理解してください。気にかかることや分からないことがありましたら、予防接種を受ける前に主治医におたずねいただき、十分に納得の上接種を受けてください。

(1)予防接種を受けることができない方

- 明らかに発熱のある方(37.5℃以上)、重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな方
- 今回受ける予防接種によって、または予防接種に含まれる成分で、アナフィラキシー(接種後約30分以内に起こるひどいアレルギー反応)を起こした方
- 明らかに免疫抑制に異常のある疾患をお持ちの方、免疫抑制をきたす治療を受けている方(経鼻)、経口または注射の副腎皮質ホルモン剤を使用している方(経鼻)
- その他、医師が不適当な状態と判断した場合

(2)主治医とよく相談する必要がある方

- 心臓病、腎臓病、肝臓病や血液、その他慢性的な病気で治療を受けている方、今までにけいれんを起こしたことがある方
- 以前各ワクチンの予防接種を受けたとき、2日以内に発熱、発疹、じんましんなどアレルギーと思われる異常がみられた方
- 今までに中耳炎や肺炎などにかかり、免疫状態を検査して異常を指摘されたことのある方
- 予防接種の成分又は鶏卵、鶏肉、その他の鶏由来のものに対して、アレルギーがあるといわれたことがある方
- 重い喘息のある方または喘息の症状のある方、喘息の既往歴がある方(経鼻)、発育が遅く、医師、保健師の指導を受けている方(経鼻)
- サルチル酸系医薬品(アスピリンなど)、ジグロフェナクナトリウム、メフェナム酸を服用している方(経鼻)

(3)接種後の注意

- 接種後30分間は、急な副反応が起こることがあります。主治医や医療機関とすぐに連絡がとれるようにしておきましょう。
- 接種部位の痛み、倦怠感、発熱、頭痛等が生じることがあります。
- 接種部位を清潔に保ちましょう。接種当日の入浴は差し支えありませんが、注射をした部位を強くこすことはやめましょう。
- 接種当日はいつも通りの生活をしてもかまいませんが、激しい運動を避けましょう。
- 帰宅後または接種数日後に異常が認められた場合は速やかに主治医に連絡ください。
- 接種後1～2週間は乳児や重度の免疫不全の方との接触を可能な限り控えましょう(経鼻)。なお、左記に配慮できれば登校や登園は差し支えありません。

インフルエンザ予防接種を受けるにあたって注意事項の説明を読み、十分に理解したうえで、子どもが接種を受けることに同意します。

お子さま氏名

保護者氏名

緊急連絡先

記入日： 年 月 日